

この度は本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。製品をご使用の前に、この取扱説明書並びにお手持ちの送信機の取扱説明書もあわせてご確認ください。なお製品改良の為、この説明書の内容を予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

取り扱い上の注意 安全にお使いいただくために、特に注意する事柄です。

警告 この表示は、〔死亡又は重傷を負う可能性が想定され、高い頻度で物損事故が発生する〕内容を示しています。

●この製品は地上用ラジコン模型を対象に設計・製造されています。※他用途へのご使用はおやめください。 ●雷の鳴っている所では走行させないでください。※送信機のアンテナなどに落雷の危険があります。 ●雨天や水たまりのある所では走行させないでください。※機器に水が入り暴走する事があります。 ●疲労・飲酒・服薬により集中力に支障をきたすような時には使用しない。※判断ミスにより思わぬ事故を起こします。 ●製品には角張った部分やとがった部分がありますので、十分注意してください。小さなお子様のいる場所での使用、保管は避けてください。※誤飲による中毒、やけど、けがの危険性があります。 ●電池は送信機の説明書で指定のものをご利用ください。 ●必ず、送信機→受信機の順にスイッチを入れてください。スイッチを切る時には、必ず受信機→送信機の順で行ってください。 ●送信機・サーボ、その他オプションパーツは、必ず当社純正品を使用してください。※当社純正品以外との組み合わせにより発生した損害等につきましては当社では責任を負いません。 ●送信モジュールは、法令により分解が禁止されており、罰則の対象となります。すべての製品の分解・改造は、ショートその他の事故の原因となります。また、サービス部での修理の受付をお断りする場合があります。 ●航空機内・病院内、火災報知器などの自動制御機器および医療電気機器の近くなどでは本製品は使用しないでください。誤作動による重大事故が発生する場合があります。また、法令上他の無線機器、電子機器に影響を与える場合には、直ちに使用を中止しなければなりません。 ●お客様が修理、変更、改造したものは不法無線局として法令により罰せられることがあります。

注意 この表示は、〔傷害を負う可能性又は物損事故が発生する事が想定される〕内容を示しています。

●故障や破損、変形の原因となるため、高温、多湿の場所への保管はお避けください。また、水滴などが飛散しないようにご注意ください。 ●水没、油没の場合には速やかに修理に出してください。●この製品は、この説明書および使用する送信機の説明書に基づいた使用方法において所定の性能を発揮するように設計されています。よくわからない場合には、使用法をご存知の方や、販売店様のアドバイスを受けてご使用ください。 ●万一の事故を考えて、安全を確認してから責任を持ってお楽しみください。

ラジコン模型の性質上、お客様が当製品を使用された結果につきまして、弊社では責任を負いかねます。

www.kopropro.co.jp

近藤科学株式会社 サービス部 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里4-17-7
受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く） ☎ 03-3807-7648
9：00～12：00、13：00～17：00

レシーバーユニットの取り付け

※レシーバーカバーを装着する際にアンテナを挟み込まないよう注意してください。

レシーバーユニットと基板側のコネクターを合わせる。

左右のツメに合わせてはめ込む。 **!** この製品は京商 MINI-Z EVO/EVO2 シリーズ専用です。

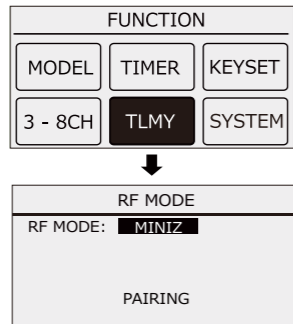
ペアリング1 ※EX-NEXTは Ver.3.00.00 以上でご使用ください。

① 送信機のペアリング操作

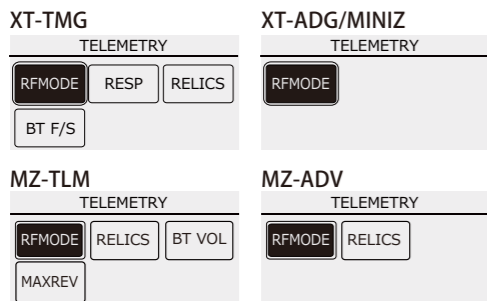
①-1. RFモードを切り替えます。

EX-NEXT初期画面より、
FUNCTION (セッテイ)
> TLMY (テレメトリ)
> RF MODE (RFモード)
と進みます。

RF MODEメニューで [MINIZ] を選択します。



※[MINIZ] 以外の電波モードでは使用できません。
RFモードに[MINIZ]が出現しない場合は、バージョンアップを行って、Ver.3.00.00以上にアップデートしてご使用ください。
※バージョンアップ方法はKOホームページをご参照ください。

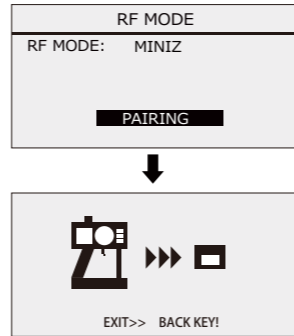


※TELEMETRY画面は、選択中のRFモードにより表示される項目が異なります。

①-2. ペアリング電波を放射します。

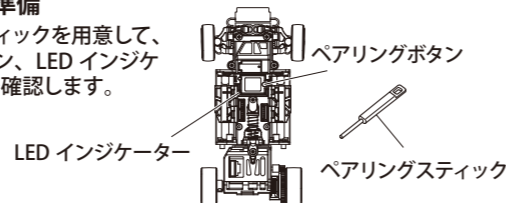
RF MODE画面のまま、カーソルをPAIRINGに移動しENTキーを長押しします。

画面が切り替わったら、ペアリングモードです。



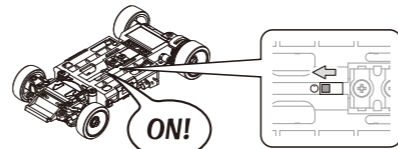
② レシーバーの準備

ペアリングスティックを用意して、ペアリングボタン、LED インジケータの場所を確認します。

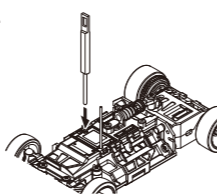


③ 車体のペアリング操作

③-1. 車体の電源スイッチを入れます。LED インジケータが点滅します。



③-2. ペアリングスティックを使用して、ペアリングボタンを1秒ほど押し離します。



③-3. LED インジケータが点灯することを確認します。

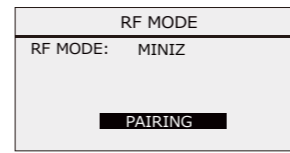
③-4. EX-NEXTのペアリング画面をメニュー画面に戻します。

LED インジケータを確認します。
点灯：正常にペアリングが完了
点滅：ペアリング失敗
送信機、車体の電源を切ってペアリングをやり直します。

④ 走行準備

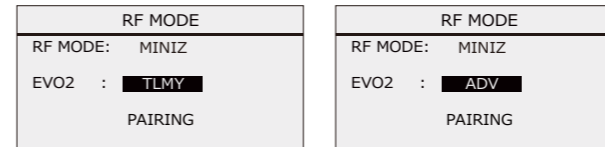
[MINI-Z EVO レシーバーユニット EX-NEXT MC-8] 82043 (緑アンテナ) の場合

④-1. 下記の画面から EX-NEXT の BACK ボタンを押し、通常画面に切り替わりましたら MINI-Z の操作が可能です。

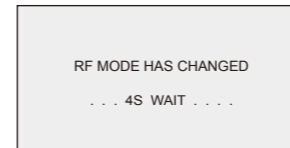


[MINI-Z EVO2 レシーバーユニット KO 対応送信機用] 82045 (青アンテナ) の場合

④-1. EVO2 の通信モードが表示されますので、TLMY と ADV から使用したいモードを選択します。



④-2. 変更して ENT キーを押すと MINIZ の RF MODE が切り替わりますので数秒待ちます。



④-3. EX-NEXT の BACK ボタンを押し、通常画面に切り替わりましたら MINI-Z の操作が可能です。

MINI-Z EVO/EVO2 送受信機対応表

送信機	送信機			シャーシ	
	EXP-201	EXP-104S/M		MR-04 EVO2	MR-03 EVO MA-030 EVO
82045 MINI-Z EVO2 レシーバーユニット KO 対応送信機用 アンテナ：青	EX-NEXT/LDT	EX-RR 2/LDT	MC-8	○	○
基本操縦機能	○ Ver.2.00 以降	×	○ ※低速	○	○
テレメトリ機能	○ Ver.3.00 以降	×	×	○	×
アドバンスモード	○ Ver.3.00 以降	×	×	○	×
82043 MINI-Z EVO レシーバーユニット EX-NEXT MC-8 アンテナ：緑	○ Ver.2.00 以降	×	○ ※低速	○	○
82040 MINI-Z EVO レシーバーユニット アンテナ：赤	×	○ Ver.1.00 以降	×	○	○

○ 使用可能 × 使用不可

ペアリング2 ※RF-MODEを MINI-Z に切替済みで再度ペアリング

- EX-NEXT の ET2 レバーを上押ししながら電源を ON します。
- 初期画面が表示されたらレバーを離します。
- 車体の電源を入れて、ペアリングボタンを押して LED インジケータが点灯後、ボタンを離すと LED が一旦消灯します。LED が再点灯したらペアリング完了です。
- EX-NEXT と MINI-Z の電源を切ります。電源を再度入れると MINI-Z の操作が可能です。

<ペアリング 1/2 共通>

LED が RF MODE に対応して交互に点灯します。

MINIZ：水色 / 青
MZ-TLM：水色 / 青
MZ-ADV：水色 / 緑

※ごくまれにペアリングデータが消失する場合がありますが、故障ではありません。もう一度ペアリングの設定を行ってください。

レシーバーの LED が点滅している場合は、EX-NEXT の電波を受信及び認識できていないため、再度ペアリングをやり直します。

ジャイロ調整について ※MZW405 ジャイロユニットを使用する場合

FUNCTION (セッテイ)
> 3-8CH
> GYRO 設定 後の、
ET3=ステアリング
ET5=スロットル

のジャイロ調整が可能です。

3-8CH			
3CH MODE SET	GYRO	OFF	GYRO TWIN
		2WAY	4WS
		3WAY	AMP
		5WAY	T-MIX
4CH MODE SET	GYRO	ANALOG	>>NEXT